

島原・雲仙・南島原地区 令和6年度使用小学校教科用図書 採択理由

国 語	光村図書「国語」
<p>学年始めに自己目標を設定し、学年末に振り返る活動を設けることによって、自らの成長に気付き、学ぶことの意義を味わうことができる。単元のとびらに問いかけの文があり、主体的な活動への意欲をもたせる工夫がしてある。単元始めに「問いをもとう」という目標を設けることで、課題意識をもち、学習に主体的に取り組める。各単元の「見通しをもとう」では、学習の目標や学習内容が細かく書かれており、見通しが立てやすく、学習意欲を高めることができる。学年末に『『たいせつ』のまとめ』で1年間に身に付けた力を確認することができる。すっきりとしたレイアウトで、大切なことが一目で分かるよう配慮されている。1年下の巻末言葉の学習はひらがなとかたかなが同じ表にまとめて表記してあり、見やすい。言葉に関する特設単元を位置付けることで、言葉の世界の豊かさを実感しながら、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得できるよう工夫されている。2年以上に「季節の言葉」を設けることで、四季にかかわるさまざまな風物・詩・童謡・俳句・短歌等に触れることができるよう工夫されている。6年「海の命」5年「大造じいさんとガン」4年「ちいちゃんのかげおくり」など、長く掲載されている名作に加え、6年「帰り道」や5年「銀色の裏地」など、児童が共感できる作品が多く配置してある。</p>	

書 写	光村図書「書写」
<p>3年以上で「考えよう」「確かめよう」「生かそう」という学習の進め方を示すことで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。既習事項のつながりや発達段階に応じた課題が挙げられてあり、書き初めの課題が2つから選択できるなど、適切な課題が設定されている。正しい姿勢・筆記用具の持ち方が定着するよう、「しよしゃたいそう」「せいたいそう」が紹介されている。QRコードが各所があり、動画で確かめることができる。3年以上では毛筆の準備の仕方を大きな写真を使って見開きで分かりやすく示してある。色分けで筆順や力の入れ方を示してあり、学習のポイント（とめ、はね、まがりや書き順）をキャラクターやイラストを効果的に用いることで、視覚的にもわかりやすくなるよう配慮されている。3年横書きの書き方でローマ字やアルファベットの練習もできるようになっている。4年にSDGsブック、3～6年の裏表紙に「SDGs×書写」を設けることで、社会の問題を意識することができるようになっている。</p>	

社 会	東京書籍「新編 新しい社会」
<p>学習過程を「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」に整理して示すことで、課題を追究したり、解決したりする学習活動を促し、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう工夫された構成となっている。特に、「まとめる」ページにおいて、キーワードとなる「ことば」を明記し、学習したことを文章表記でまとめやすくなっており、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるよう工夫がされている、また、単元末には「ひろげる」ページを設定することで議論しながら学習内容を深め、理解できるようになっている。</p> <p>雲仙普賢岳の噴火災害や島原・天草一揆、貿易拠点の窓口となった対馬等を取り上げて、ふろさと長崎の伝統・文化や歴史、自然等について理解を深める工夫がしてある。</p> <p>5・6年生で、3者の中で唯一分冊されており、児童が取り扱いしやすいよう配慮されている。</p>	

地 図	帝国書院「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」
<p>「持続可能な開発目標（SDGs）」では、国際理解や持続可能な社会の実現に向けて、問題や取組を掲載しており、関心・意欲を高めることができるように配慮されている。また、文字が鮮明で読み取りやすく、地図・写真・資料も美しく明るい色調になっており、見やすい。</p> <p>「日本の歴史」と「日本の世界遺産」で、QRコードで地図とリンクしており、主体的に学習に取り組む態度の育成が期待できる。</p> <p>5年生の自動車産業の学習で、愛知県の地図に関連工場が分かりやすく掲載しており、産業に関わる情報をまとめる上で効果的である。</p>	

算 数	東京書籍「新編 新しい算数」
<p>全体的に問題解決の場において、多様な考えを例示したり、一人一人の考えを尊重したりする学習構成になっており、主体的・対話的で深い学びができるような配慮が随所に見られる。各単元の導入や活用の場面では、児童の日常生活の題材を効果的に取り上げ、数学的活動を基盤とした学習活動が展開できるように配慮されている。基礎的・基本的な学習の定着については、巻末に「ほじゅうの問題」や各単元末に「おぼえているかな」を設定することで、適切な反復による学習ができるように工夫されている。キャラクターの吹き出しを効果的に活用し、各時間に身に付けた数学的な見方・考え方を可視化したり、学習したことを生かして考えたりする内容を位置付けることで、思考力、判断力、表現力等が育成されるように工夫されている。さらに、学習内容のまとめに太字や下線を使用して大切な用語に着目できるようにしてある。</p>	

理 科	東京書籍「新編 新しい理科」
<p>単元のはじめに写真やイラストをもとに、児童自ら学習課題を見出す工夫がされている。単元の導入に「レッツトライ！」を設定し、簡易的な体験や自然現象を例示することで児童の疑問を引き出し、問題解決学習にスムーズに入ることができる。学習内容と学ぶ時期が合致して学習に取り組みやすく、学習の最後にはまとめたページがあり学習を振り返りやすい。生活に結び付いた話が単元ごとに挿入しており、日常生活との関連が図られている。A4版を採用されており、写真や図表が大きく、ゆとりのあるページ構成である。問題解決の学習過程が分かりやすいよう、配置や文字の大きさが工夫されている。</p>	

生 活	学校図書「みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ」
<p>ページが見開き単位になって構成されるとともに、写真や挿絵が大きく掲載されることで、児童が学習活動や学習内容を理解しやすい構成になっている。また、「ものしりノート」「ものしり図かん」「学び方図かん」等の資料が丁寧で大変充実しており、3つの資質・能力をバランスよく身に付けることができるよう工夫されている。更に、随所に出てくるキャラクターの吹き出しの中に活動や観察の視点が示されており、気付きの質を高める工夫も見られる。そして、活動の一つ一つに学びの必然性を高める記載があり、単元末の「もっと〇〇」のコーナーで学習を広げ深める等、児童が主体的に学習に取り組める展開となっている。このような学習を継続することで、自立への基礎を養い、より豊かな学校生活や家庭生活につながる工夫がされている。その他にも「のんのこ諫早まつり」が紹介されることで、ふるさと長崎の伝統・文化への理解につながり、巻頭のスタートカリキュラムでは、入学直後でも安心して学校生活を送れるような内容になっている。</p>	

音 楽	教育芸術社「小学生の音楽」
<p>各題材の末尾に学習のまとめ（振り返り）を設け、基礎的・基本的な学力の定着が図れるように配慮されている。キャラクターによる吹き出しに、思考する視点を記述することで、言語活動の充実が図られ、課題を解決するための対話的な学びを促すよう工夫されている。</p> <p>「考える」「見つける」「歌う・演奏する・つくる」という表現で活動内容の概略を明示し、主体的に学習をすすめていくことができるように配慮されている。学びの視点を児童の側に立って具体的に分かりやすく図や言葉で記載しており、教師もポイントをおさえながら指導することができる。</p> <p>我が国の伝統芸能や民謡については、写真だけではなく、曲が生まれた背景や歴史についても記述があり、児童の理解を深めたり郷土愛を育んだりすることにつながる。</p>	

図画工作	開隆堂「図画工作」
<p>造形遊びや活動の写真が大きく掲載され、楽しさが伝わり「つくってみたい」「やってみたい」という児童の意欲を喚起するとともに、色や形をイメージした造形活動につながる。学習のめあてが明確で、重点的に育成したい資質・能力が強調してある。学びを深めるキャラクターが、発想や構想、気づきを促し、活動のポイントが明確になり主体的な活動となる。「小さな美術館」では、材料の形や色、さわりごこちなどで、児童の造形のイメージをもちやすい工夫となっている。発達段階に応じた、扱いやすい自然材料や人工材料を用いた造形遊びとなっている。巻頭で、多様な職種の人々が、造形に関わっていることを取り上げ、創造性を培うことの大切さを知るだけでなくキャリア教育にも関連した指導ができる。「みんなのギャラリー」で、地域の伝統的な行事や身近な素材に興味・関心をもつことができる。学習後には、他教科と関連付けた学習ができるよう「あわせて学ぼう」が示されており、教科横断的な学習につながる。二次元コードから、単元の導入、道具の使い方、作品例、ワークシートなど、学習コンテンツが活用しやすい工夫となっている。</p>	

家 庭	開隆堂「わたしたちの家庭科」
<p>イラストや写真にさまざまな年代や国籍の人を登場させることで多様性に配慮している。「煮干し」「カステラ」「具雑煮」など、長崎の食材や郷土料理が掲載されており、ふるさとの伝統・文化や歴史、自然について関連して学びを深めることができるよう工夫されている。</p> <p>題材の導入に、「なぜそうするのか」という問いかけを設定することで、日常生活を振り返り、課題を発見することができるよう工夫されている。また、「四つ葉のクローバー」による見方・考え方や、チェック形式による「学習のめあて」が示されており、児童が目的を意識して主体的に学べるよう工夫されている。全てのページに、知識・技能と関連した「豆知識」を示すことで、確実な習得と更なる意欲的な学びに結びつくよう工夫されている。「生活の課題と実践」の事例を多く紹介することで、取組のタイミングや方法が分かりやすく、児童の実態に応じて実践・評価・改善が行えるように工夫されている。題材終末の「生かす・深める」により、実生活における実践意欲が高まるよう工夫されている。</p> <p>学習活動に応じた写真とイラストが分かりやすく示してあり、実習に活用しやすくなるよう配慮されている。文章が端的で、児童にわかりやすく伝わるよう配慮されている。また、実習手順等の背景が着色してあることで、視覚的に活用しやすいよう配慮されている。裏表紙に、写真等があり、実習の際に手助けとなるよう配慮されている。</p>	

保 健	東京書籍「新編 新しい保健」
<p>ステップ1からステップ4の学習活動で構成されており、学習過程を意識しながら学べるようになっている。各項目の「気付く・見つける」では、学習課題を見つけるための写真や挿絵などを1ページに掲載することで、自分事として考え、主体的に学習を進められるよう工夫されている。知識、理解を促す文章や図、表が見やすく配置され、基礎的・基本的な知識・技能の習得が期待できると共に、各章末には、学びを深めたり広げたりする「資料」コーナーが設けられ、幅広い知識を身に付けられるようになっている。書く箇所を豊富にかつ適切に設けることで、学んだことや考えたことをいつでも確認できるような配慮もなされている。</p>	

英 語	開隆堂「Junior Sunshine」
<p>基本的な語句や表現に繰り返し触れることで基礎的・基本的な知識・技能が習得できるように配慮されている。コミュニケーションを図るうえでは、実際に英語を使って互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を充実させるとともに、自分のことを伝える語句を選ぶための英辞典 Word Book の活用ができるようになっている。児童が見通しをもって学習に取り組み、自らの学習状況を振り返ることができるようにするための工夫がある。また、つまずきやすい文字学習をスモールステップで丁寧に行うことができるように配慮されている。</p>	

道 徳	日本文教出版「小学道徳 生きる力」
<p>道徳ノートが付属し、紙面も1年生の1学期には文字を用いないでよいように配慮されるなど、発達段階に合わせた内容となっている。イラストや写真、文字などの大きさや形、色などが配慮されていて見やすい。「心のベンチ」では、培った道徳的価値を、多面的・多角的に考え深めることができるよう、情報モラルやSDGsなどのテーマに絡めて学べる工夫が施されている。全ての教材文にQRコードが配置され、動画で分かりやすく理解できるなど、全ての子どもの学びの支えとなっている。</p>	